大学院特別講義

（医歯学先端研究特論）

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講　師　田邉　剛　先生
　　島根大学医学部　准教授

2. 演　題　自然免疫因子 TLR と NLR の活性制御機の異常と関連疾患の発症

3. 日　時　平成 23 年 11 月 1 日（火）
　　18 時 30 分～20 時 30　分

4. 場　所　医科 B 棟　５階　症例検討室

5. 内　容

自然免疫系は、病原菌感染初期の応答だけでなく、オートファジーの制御などの機能を介して、様々な疾患の発症に影響することが明らかになっている。膜結合型の Toll like receptor (TLR)は自己免疫疾患の発症や、悪性腫瘍の肺転移にも関与する。また細胞質の NOD like receptors (NLR)は、複合体インフラマソームを形成し、リウマチ、Ⅱ型糖尿病、臓器移植での拒絶反応、アレルギー反応等に影響する。本セミナーでは自然免疫関連疾患の発症に至る分子病態を中心に考察する。

連絡先：人体病理学分野　江石　義信（内線 4607）